

2019年国際女性デー中央大会（3・8東京）に 各国団体・個人から連帯メッセージ

今年の中央大会では、林陽子弁護士・国連女性差別撤廃委員会前委員長が記念講演。終了後のパレードには、林さん、大会で挨拶をした国際婦人年連絡会世話人の大倉多美子さんも加わりました。寄せられた海外メッセージのうち、国際民婦連（WIDF）、加盟団体からのものを紹介します。（イラストはキプロスからのグリーティングカード）



WIDF・各国団体から寄せられたメッセージ

国際民主婦人連盟（WIDF）

国際民婦連は、平和と進歩のためにたたかう人々との連帯という創立の原点に立ち、世界各地で平和と公正、人権を求める女性たちのたたかい、平和と核兵器廃絶を求める日本の女性たちの英雄的なたたかいを全面的に支持します。

女性たちは各国・各地域でさまざまなスローガンを掲げています。たとえば—

- ✿恒久平和を守る ✿社会運動に対する弾圧とたたかう ✿セクハラとたたかい性と生殖の権利を守る ✿性暴力をゆるさない
- ✿自らの身体を守る権利として中絶の合法化をちとる・・・

私たちの能力が花開き、より公正で人間的で平和な世界のために行動しましょう。

（写真はローマ）

ガブリエラ（フィリピン女性団体連合）



ともに国際女性デーを祝し、たたかう日本の女性

たちに心からの連帯を表明します。

長年の新自由主義政策のもとでフィリピン女性の状況は悪化し、失業と貧困はこれまでにないレベルに達しています。多くの労働者家族がホームレスとなり、若い女性は日本を含む外国で奴隷状態の労働を強いられ、本国からは何の保護もありません。

巨大アグリビジネスや鉱山会社が各地で先住民や農民を追放し、たたかひの先頭に立っている女性たちを迫害しています。

フィリピン政府も日本政府も日本軍「慰安婦」犠牲者に対する正義を拒否し続けています。ドゥテルテ政権は、日本の大企業の利益につながる援助やプロジェクトと引き換えに「慰安婦」記念像を撤去することにより、私たちの歴史から、おぞましいが重要な部分を消し去ろうとしています。

世界の女性と同じく、フィリピン女性は、たたかう女性に対するファシスト大統領の性的差別的で侮蔑的なことばとのたたかひを余儀なくされています。女性蔑視のことばは、大統領の配下にある警察や軍による女性への暴力をあおっています。テロ対策と称する弾圧法は、基本的人権を侵害し、人々の抵抗運動を押さえこむためのものです。

でも、世界の女性はさまざまな反撃方法を見出しています。労働者は賃上げ、同一労働同一賃金、労働条件改善を求め、農民や先住民は共同体を奪うなどたたかっています。政治囚は獄中で正義を求め、強姦やセクハラのはげしい被害者は、職場での女性に対する暴力の犯罪者を告発しています。

フィリピン女性は、世界の女性たちに呼びかけます。団結して反撃しよう。私たちを現代の奴隷にしている新自由主義経済を葬り去ろう。家父長制や強姦文化をはびこらせる社会・経済システムを一掃しよう。私たちの前に女性の解放と地位向上のためにたたかみ続けてきた女性たちをたたえよう。

ポルトガル民主女性運動 (MDM)

国際女性デーは、女性の権利、平等、平和を求めるたたかみを象徴する日です。帝国主義者たちが戦争を企て、他国を侵略してきた歴史を考えると、平和のためのたたかみは緊急かつ重要です。平和を求める世界の人々の連帯があれば、すべての国が他国の干渉や経済封鎖を受けることなく、平和的な対話によって自国の運命を決定するという要求を実現できます。



ポルトガル民主女性運動は、日本の女性たちが日本と世界の平和のためにたたかう決意と情熱を歓迎します。核兵器のない、平和で公正で持続可能な、性暴力もいかなる差別もない世界を、ともに求めていきましょう。

イスラエル民主女性運動

日本の女性や市民のたたかみに接したいへん嬉しいです。日本社会を再び軍事化しようとしている政府とたたかうみなさんに連帯を表明します。米軍基地の被害を受けているみなさんと同様、私たちがシリア、イラクその他の中近東諸国への干渉の被害を受けています。イスラエルの占領をやめさせるというパレスチナの自決権がはく奪されているのです。私たちはまた、イスラエル政府が、国の予算を医療や福祉にではなく軍事やパレスチナへの不法入植のために支出していることに反対してたたかっています。

共通の問題をかかえる者として、私たちは、軍事化に反対し、平和、公正、ジェンダー平等を求めるみなさんのたたかみの勝利を願っています。



▼冊子『女性差別撤廃条約とジェンダー平等一条約が求める「国のかたち」』

林陽子著（『婦人通信』連載一挙掲載）
300円 好評増刷！ 婦団連発行

▼『女性白書 2019 女性差別撤廃条約採択40年—世界と日本の到達・課題』

林陽子、山下泰子、角田由紀子、
今野久子、都留民子、志田陽子 ほか
最新資料・統計 8月発行 3200円＋税

▼2019年戦争はごめん女性のつどい

8月21日（水）18：30開始
「朝鮮半島の平和プロセスと日本」（仮）
高林敏之／早稲田大学・立教大学講師

▼婦団連ツアー チェコ周遊／平和・交流

10月9日～10月16日 8日間定員30名
問合せ 婦団連または富士国際旅行社

国際カンパのお願い

婦団連は、国際民婦連の執行委員として活動しています。朝鮮半島の平和に向けての新たな情勢のもと、アジアと世界の非核・平和、ジェンダー平等の実現のため、国際連帯活動はますます重要です。

婦団連の国際活動は皆様のカンパで支えられています。日頃のご支援に感謝申し上げますとともに、今後ともご協力をよろしくお願ひいたします。

振込先・日本婦人団体連合会
郵便振替 00160-4-59402